

よきかな若人

～飯綱山こそ われらが希望～

一学期始業式挨拶

モチベーションとリスペクト

先ほど、入学式が行われ1年生76名を迎えました。そして、9名の先生方が新しくお見えになりました。爽やかな、清々しい気持ちで令和6年度の飯綱中学校の出発ができることを私は、大変うれしく思います。

先ほど3年生の小林泉菜さんと2年生の小野雅斗さんが新年度の抱負を述べてくれました。小林さん、小野さんありがとうございました。ここで、1学期の出発にあたり、学校とはどんなところか、みんなで考えてみたいと思います。

「みなさんが学校に行く目的は何ですか」この問いに皆さんはどのように答えるでしょう。

私は、社会に出るために必要な力を身につける場所と考えています。特に、これからますます変化が激しく予想困難になっていく時代を生きる皆さんには、「自分で考え判断し行動する力」がこれまで以上に大切になります。私は、皆さんに成績や学歴にとらわれずに、自分の好きなこと、得意なことに目を向けて、「なりたい自分」の実現に向けて、自ら学び続けていって欲しいと思います。学校を卒業して社会に出るときに必要なのは「学び続ける力」(モチベーション)だと考えているからです。



また、より良い社会を実現していくためには、自分の幸せだけでなく自分以外の人たちも幸せを感じる人間関係づくりが大切です。私たちは一人では生きていきません。支え合って生きています。しかし、好きなことや得意なことが違う同士なら、時にはけんかやトラブルが起ることもあるでしょう。私は、それ自体は決していけないことではないと思います。必要なことは「だれとでも仲良くする」ことではなく「どうすればお互いが自分らしくいられるのか」認め合う「相手をリスペクトする」気持ちだと考えているからです。

1学期が始まります。「学び続けるモチベーション」と「互いをリスペクトする気持ち」を大切にして、だれもが幸せを感じる「TEAM飯綱」を実現しましょう。

令和六年 四月四日

飯綱中学校長 坂戸 晴俊

【飯綱中学校の部活動について】

今年度は、今まで通り部活動を行う予定です。しかし、生徒数の減少に伴い、これまで通りの部活動の運営が困難になってきていることから、飯綱中学校では、現3年生部活動引退後、(今年度の運動部の夏季大会およびコンクール終了後)1,2年生の部員の皆さんと保護者、学校区の小学生及び保護者、部活動に関わっていただいている外部指導者の方々、学校および教育委員会と今後の飯綱中学校の部活動のあり方を考える機会を設けます。

皆さんの意見をもとに、地域クラブへの移行を含めた協議を進め、今年度中に来年度の部活動の方向を示したいと考えています。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。